

随意契約結果及び契約の内容

工事の名称	エムウェーブ長寿命化改修第1期 その1工事
工事概要	<p>電気設備</p> <p>1. 受変電設備改修 高圧受電した電圧を変換する変圧器及び計器類の撤去・更新</p> <p>2. 中央監視設備改修 受変電設備の故障・計測等を行う監視用設備の撤去・更新</p> <p>機械設備</p> <p>1. 空気調和設備改修 ヒートポンプ冷凍機の新設</p> <p>2. 製氷設備改修 ブライン冷凍機及びブライン循環ポンプの新設</p> <p>3. 給水設備改修 井水給水ポンプユニットの撤去・新設</p> <p>4. 消火設備改修 放水銃設備の撤去・新設</p>
発注者	長野市長 荻原健司
契約年月日	令和6年3月19日
受注者	鹿島・飯島・高木特定建設工事共同企業体 (代表構成員)鹿島建設株式会社 長野営業所
受注者の住所	(代表構成員)長野市県町4-4-2番地
契約金額	1,261,315,000円(税込)
予定価格	1,261,700,000円(税込)
随意契約による こととした理由	<p>本工事は、エムウェーブ長寿命化改修事業において、機器製作期間が長い工事を先行して発注するものである。</p> <p>エムウェーブ長寿命化改修は、大規模な修繕工事であり、冬期のアイスリンクの利用を優先させるという施工条件のもと、漏水が確認されている特殊な形状をした屋根の全面葺き替え作業を効率よく安全に施工すること、狭い機械室内で搬入経路を確保し、効率よく更新作業を行い、メンテナンスなど必要なスペースを確保した計画とすること等、きわめて特殊な条件下での施工となる。したがって、品質を確保した上で、安全に効率的に工事を進めるため、施工上の課題や施工計画（施工順序、仮設計画、工程計画など）について、発注者が最適な仕様を設定できない工事であることから、事業手法には、施工者のノウハウに基づく専門的な提案を求め、現場の施工課題を解決し、優れた品質の確保につながる設計を行う「技術提案・交渉方式」のうち「ECI方式（技術協力・施工タイプ）」を採用し、技術提案を求めた。</p> <p>この方式は、技術提案に基づき選定された最優秀者と技術協力業務の契約</p>

	<p>を締結したうえで、設計に最優秀者の技術提案内容を反映し、価格等の交渉を行った結果、この度、その交渉が成立したところである。</p> <p>本工事は、この技術協力業務を反映した設計・施工計画に基づき、工事を実施することから、技術提案者である鹿島・飯島・高木特定建設工事共同企業が本工事の実施が可能な唯一の者である。</p> <p>よって、地方自治法第234条第2項及び地方自治法施行令第167条の2第1項第2号により、鹿島・飯島・高木特定建設工事共同企業体と随意契約を締結する。</p>
工事場所	長野市大字北長池
工事工期（自）	令和6年3月19日
工事工期（至）	令和7年10月31日
備考	